

様式第5号（第8条関係）

年 月 日

福岡県知事 殿

定款のとおり
正確に記載します。

主たる事務所の所在地 福岡県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

特定非営利活動法人の名称 フ リ ガ ナ トクテイヒ エイリ カツドウホウジンマルマル 特定非営利活動法人〇〇〇

代表者氏名 福岡 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

定款変更認証申請書

下記のとおり定款を変更することについて、特定非営利活動促進法第25条第3項の認証を受けたいので、申請します。

記

新旧条文等の対照表を記載。
(条文を抜き出して記載
してください。)

1 変更の内容

旧（現行）	新（変更後）
<p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) その他の事業</p> <p style="padding-left: 20px;">① (略)</p> <p>2 (略)</p>	<p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) その他の事業</p> <p style="padding-left: 20px;">① (略)</p> <p style="padding-left: 20px;">② <u>物品販売事業</u></p> <p>2 (略)</p>

2 変更の理由

法人運営や事業実施に必要な資金を確保するために、その他の事業として「物品販売事業」を追加する。

「当該定款変更に係る福岡県知事の認証のあった日」から変更後の定款が発効することになりますが、「変更しようとする時期」に特段の定めがある場合には変更内容に「変更しようとする時期」を記載して下さい。

なお、認証希望日を記載するものではありませんので、申請日から2週間+2ヶ月未満の時期を記載したからといって、記載された日をもって定款が認証されるわけではありません。

記載するケースとしては、例えば、定款変更の認証を受けても一定の時期まで定款変更の効力を留保しておきたい場合などが考えられます。(11/15に申請し、2週間+2ヶ月以内の1/29までに認証を受けたにもかかわらず、3/1から変更後の定款を発効させたい場合など。)